

平成29年7月27日
東部農林振興センター 松江農業普及部

標 題 松江市花き若手生産者栽培研修会を開催しました

(ダイジェスト)

7月25日(火)、松本美知雄指導農業士(松江市西尾町)のほ場にて、管内の若手花き生産者の技術向上と相互交流の促進を目的に初めて開催しました(主催:松江農業普及部)。

若手生産者6名、農林大学校花き専攻学生1名、関係機関が出席し、松本農業士から経営概要・栽培管理等について熱心に学びました。

花き生産者は、個々独自に栽培管理・流通販売に取り組むことが多く、横の繋がりが希薄であるため、「実際のほ場を見ながら情報交換の場があれば」との要望が寄せられたことから、当農業普及部が若手の技術向上と生産者間の繋がりの強化を目指して開催しました。

当日、悪天候の中、ハウス内で松本農業士から経営の概要、長年の経験から導き出した経験則、経営哲学(市場・産直出荷毎の経営の在り方など)等の話を聞くとともに、各生産者の経営状況について情報交換しました。

その後、小ぎく露地栽培を見学し、栽培状況・出荷予定等の説明を受け、質疑応答を行いました。

今後も、当農業普及部として、こうした活動を継続的に行い、松江市の花き生産を担う若手生産者の育成・強化を続けていくこととしています。

なお、本研修会が好評を得たことから、今秋に2回目を指導農業士の協力を得ながら開催する予定です。



指導農業士の話を聞く若手花き生産者



小ぎく圃場の見学